

平成27年度第1回独立行政法人労働安全衛生総合研究所契約監視委員会（概要）

日時：平成27年7月1日（水）15：20～16：20

場所：独立行政法人労働者健康福祉機構本部17階会議室

委員：田極 春美（三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）主任研究員）

竹内 啓博（公認会計士）

山本 勲（慶應義塾大学商学部准教授）（欠席）

海野 哲也（独立行政法人労働安全衛生総合研究所監事）

藤川 裕紀子（独立行政法人労働安全衛生総合研究所監事（非常勤））

審議対象：

1. 競争性のない随意契約について（平成27年3月～5月に締結した随意契約案件）
2. 競争性のある契約について（平成27年3月～5月に入札・契約締結し一者応札・一者応募となった案件）
3. 平成27年度末までに契約締結が予定されている調達案件
4. その他

審議概要：（委員 ○、事務局 ●）

1. 競争性のない随意契約について（平成27年3月～5月に締結した随意契約案件）
【整理番号7、8】水道料金（登戸、清瀬地区）
 - 供給元が契約先しかなく、例年随意契約としている。
 - 供給元がそこしかないということで、やむを得ない。
 2. 競争性のある契約について（平成27年3月～5月に入札・契約締結し一者応札・一者応募となった案件）
【整理番号1】独立行政法人労働安全衛生総合研究所（登戸地区）で使用するガス
 - 昨年度まで随意契約としていたが、会計検査院の指摘を受け、平成27年度から一般競争入札を行ったもの。入札公告期間を十分に確保し、複数の業者に参加を呼びかけたものの、結果的に一者応札となった。
 - 引き続き、参入が見込まれる業者に今後も広くPRを行うこと。
- 【整理番号2】会計システム運用支援業務
- 研究所で使用する会計システムの運用保守を委託するもの。システムの開発者であり、プログラムの著作権を有する業者の一者応札となった。
 - 著作権の問題等、現実的に現在はそこしかできないという状況であり、やむを得ない。

【整理番号3】平成27年度独立行政法人労働安全衛生総合研究所損害保険 一式

- 研究所の建物設備や実験機器類について、火災時等の損害や賠償責任が生じた場合に備え保険をかけておくもの。昨年度の契約監視委員会の指摘を踏まえ、公告時期を見直し昨年度より約2倍の期間を設けたところ、参加を検討する新規業者が1者あったが、競争参加資格の書類不備により参加できず、結果として一者応札となった。
- 書類提出の締切り日について、異なる日付が混在（質問の締切り日、競争参加資格提出の締切り日、入札書郵送の締切り日等）し、分かりにくい状態となっているため、改善を検討してはどうか。
- 検討する。

【整理番号4】平成27年度透過電子顕微鏡 Tecnai SPIRIT BT/D1086 保守点検業務 一式
及び【整理番号5】平成27年度分析透過型電子顕微鏡 JEM-2100 保守点検業務 一式

- 研究所で使用する電子顕微鏡の性能を維持するため、定期的な保守点検を行うもの。製造メーカー以外の保守は事実上、難しい特殊な案件であり、入札公告期間、契約から履行開始までの期間を十分に確保したが、他社が入札に参加せず一者応札となった。
- 特殊な案件であり、一者応札についてはやむを得ないと推察できる。

【整理番号6】示差式断熱型熱量計 一式の購入

- 熱暴走に至るおそれがある化学物質について定量的に危険性評価を行うためのもの。一般競争入札には2者が参加したが予定価格に達さず、結果として不落随契となったもの。
- 競争性は保たれていると考えられる。

3. 平成27年度末までに契約締結が予定されている調達案件

【整理番号9】ITASCA社製PFC2Dバージョンアップの実施

- 研究所で所有するソフトウェアのバージョンアップの調達について、次回審議予定。
- 了解した。

【整理番号10】「FEI社製透過型電子顕微鏡 Tecnai Sprit Bio TWIN用イオンポンプ（IGP）及びオーリングの交換」の実施に係る業務委託

- 研究所で使用する電子顕微鏡の部品を交換するための調達について、次回審議予定。
- 了解した。

4. その他

【平成27年度独立行政法人労働安全衛生総合研究所調達等合理化計画（案）】

- 「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について（平成27年5月25日総務大臣決定）」に基づき、平成27年度の計画を策定するもの。
- 来年度、独立行政法人労働者健康福祉機構との統合を踏まえて「2. 重点的に取り組む分野」について、数値目標の記載に係る検討をしてはどうか。
- 検討する。